

コード	20502
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	治山・治水対策の推進
--------	------------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	安全を実現できる体制づくり

課コード	118	関係課名
主管課名	土木課	

基本事業の目的

砂防ダム事業、急傾斜地崩壊防止事業及び河川の整備事業を推進し、山地の崩壊や土砂の流出、河川の氾濫等による災害の防止を図り住民生活の安全・安心を確保する。

基本事業の成果

成果指標名称 1	急傾斜地崩壊危険箇所数の整備数（指定）	成果指標名称 2	砂防ダムの整備数（指定）				
成果指標の積算根拠	指定済箇所数 ÷ 指定計画箇所数	成果指標の積算根拠	指定済箇所数 ÷ 指定計画箇所数				
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度				
目標達成数値	82箇所	目標達成数値	82箇所				
年 度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
成果指標 1	目標 A	箇所	78	80	81	82	82
	実績 B	箇所	80	80	80	80	-
	達成率 B/A	%	102.6	100.0	98.8	97.6	
成果指標 2	目標 A	箇所	81	82	82	82	82
	実績 B	箇所	82	85	85	86	-
	達成率 B/A	%	101.2	103.7	103.7	104.9	

1次評価	現状	地形的に平坦地が少なく、急傾斜地に住宅が多いことから、災害が発生しやすい地形となっている。
	課題	住民生活の安全・安心を確保するため、大規模災害に備えた体制づくりや、土砂災害防止及び危険箇所の解消を図るため、水路や河川の整備、治山・治水事業の早急な推進が必要となっている。
	改善	用地の取得等がスムーズな危険箇所を積極的に整備促進を図る。
2次評価	急傾斜地の多い本町においては、災害から町民の生命・財産を守ることが重要である。危険箇所の把握を十分に行い、優先度（危険度）による計画的な治山・治水事業を実施し、住民の生活の安全・安心を確保すること。	
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	評価対象事業なし				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費					